



今月の笑顔

検査センター職員を順次紹介していくコーナーです。私たちは「顔の見える検査センター」を目指しています。先生方のご意見・ご感想をぜひお聞かせ下さい。

♣ 131人目



まつの ともり
松野 友範
業務システム課所属
勤続 6か月

❤ 132人目



まつなが まき
松永 麻希
検査科免疫血清所属
勤続 7年

初心を忘れず

今年の6月から受付入力（依頼書情報入力）の仕事をさせてもらっています。まだまだ勉強中の身ですが、個人情報を扱う仕事なので、ミスがないように細心の注意を払っています。

前職もパソコン関連の仕事でしたので、速さと正確性が求められるところは今と同じです。

所内職員のみなさんは、とても温かく人間味があり、丁寧に指導してくれます。おかげで大変楽しく仕事をすることができます。

また仕事以外では、検査センターのソフトボール部に誘ってもらい練習に参加しています。そこでは普段話すことの少ない他部署の職員とも交流を図っています。

これからも初心を忘れず頑張っていきたいと思っていますので、よろしくお願ひいたします。

私にできること

私が検査技師になろうと思ったきっかけの一つが学生時代の看護師体験です。ベテラン看護師の患者に対する処置や接し方を見て、（私にはできない…看護師さんってすごい…）そう感じずにはいられませんでした。ならば裏方、すなわち臨床検査技師で私は頑張ろう、そう決めたのです。

現在、感染症血清学的検査や輸血関連検査を担当しています。その中でもクロスマッチ検査（交差適合試験）は患者さんの命にも関わり緊張する検査です。それでも特別気負うことなく、担当技師の誰もが同じものを同じ様に覗られるよう、業務マニュアルに沿って落ち着いて処理することに努めています。またそれだけでなく、部門内スタッフの仲の良さも検査精度アップにつながっているのかもしれません。

私が入職したころとは検査機器も検査技術や知識も変わってきます。免疫血清検査の奥深さも知りました。まだまだ勉強することが多いと気を引き締め直しているところです。

平成21年12月